

職業体験パーク

かつては親父の仕事のみよう、見まねで覚えていけば、息子の技術も習得され、なんとか一生を送る手だても出来たものですが、今日のようにサラリーマン化してしまえば、子供たちは仕事を抽象的にしか理解できません。また、自営業といえども後を継ぐというわけでもなく、抽象的な理解のまま進学するということとなりがちです。

そこで、体験学習が可能な職業体験パークを建設し、多様な職業的な体験を可能なようにします。しかしまずは効果のほどを実験する意味で、多くの会社に、会社の仕事現場を開放していただき、生徒の見学を実現させたい。もちろん、学校のスケジュールに組み込んだ協働作業です。

会社側としては、業種のPRになり、生徒は実生活の場を体験することになりますし、将来の職業選択の道しるべになるでしょう。